

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	株式会社中日ドラゴンズ
2 貴社の取組状況について	<p>(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 ワーク・ライフ・バランスの整った職場を目指す上で必要であると認識 子育て世代への球団 PR、球団のイメージアップ</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 令和4年1月1日と令和5年4月1日に行った育児介護休業規定の改正</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 過去「女性」は比較的取得し易い環境にあり、その風土を男性も可という雰囲気づくりが課題。社内での即人員配置が難しい為、業務委託ができるよう整えた点は休業への不安材料を払拭した。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 業務繁忙時期と家庭での繁忙時期の差がある為、担当部署長と本人としっかり相談し、一部は業務委託、在宅勤務やリモート業務なども含め臨機応変に対応した。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 現状は取得し易い環境にある為、今のところはそのまま継続し、結果データを集約。デメリット等があれば改善してさらに安心材料を社内 PR していく。</p>

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 28 日間
2 育児休業の取得について	<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ メディアでの報道や知人の取得により、制度を知ったため</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと 息子と接する時間が増えたこと</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 通常業務と変わりませんでした</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 特になし</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 良し悪しあると思うので、複数の取得者の意見を聞いた方が良いでしょう。</p>

(注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。
なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。